

## MACF 礼拝説教要旨

2023年9月24日

「いちばん偉い人」

ルカによる福音書 22章

24 また、使徒たちの間に、自分たちのうちでだれがいちばん偉いだろうか、という議論も起こった。

25 そこで、イエスは言われた。「異邦人の間では、王が民を支配し、民の上に権力を振るう者が守護者と呼ばれている。

26 しかし、あなたがたはそれではいけない。あなたがたの中でいちばん偉い人は、いちばん若い者のようになり、上に立つ人は、仕える者のようにになりなさい。

27 食事の席に着く人と給仕する者とは、どちらが偉いか。食事の席に着く人ではないか。しかし、わたしはあなたがたの中で、いわば給仕する者である。

28 あなたがたは、わたしが種々の試練に遭ったとき、絶えずわたしと一緒に踏みとどまってくれた。

29 だから、わたしの父がわたしに支配権をゆだねてくださったように、わたしもあなたがたにそれをゆだねる。

30 あなたがたは、わたしの国でわたしの食事の席に着いて飲み食いを共にし、王座に座ってイスラエルの十二部族を治めることになる。」

\* \*

### 1) 承認欲求

私たちの心にはいろいろな形の承認欲求が存在しています。

人から認められたいという思いは誰にでもあります。

それ自体が悪いことではありません。でも、弟子たちの承認欲求は誰が

「いちばん偉いのか」「誰がいちばん神様に愛されているのか」ということへの質問でした。そして、そこでいちばんになることが彼らにとっては

最高の栄誉と考えていました。別の考え方をすれば、当時の弟子たちは

イエス様がいずれローマ帝国を粉砕し、王になるという思いもありましたから、その際誰がイエス様の右側に立つ人物なのかということに興味があ

ったかもしれません。

### 2) 世の中の基準とイエス様の基準

イエス様は、いわゆる世の中での基準を否定なさいました。

「異邦人の間では、王が民を支配し、民の上に権力を振るう者が守護者と呼ばれている。

26 しかし、あなたがたはそれではいけない。」と言われたのです。

これには弟子たちは驚いたと思います。

それでは、どんな基準があるのか、と彼らは考えたと思います。

イエス様はこう言いました。

26 しかし、あなたがたはそれではいけない。あなたがたの中でいちばん偉い人は、いちばん若い者のようになり、上に立つ人は、仕える者のようになりなさい。

\* 「いちばん若い者のように」若輩者、未経験者、まだまだ学習が必要であり、学びを積み上げる必要があるという自覚を持った人：謙遜さが要求される存在です。

\* 「仕えるもの」：給仕するもの：果たすべき役割があるという意識

私たちの中には、なんとなく仕えるということは麗しいことだと感じながらも「仕えてやっている」という心が育っていないでしょうか。そこには仕える姿勢の裏に高慢がむくむくと育っているように感じます。

3)責任を担うにふさわしいものとして立ててくださる

学び続けることが必要な存在と自分を位置付け、同時に仕えることを喜ぶ姿勢、これは「他者の喜びと一緒に喜び、他者のしあわせを願いつつ生きる姿勢」に通じています。

そして、どんな役割であれ、それを主からのものとしてしっかり果たす姿勢が求められています。「仕えている」という意識よりも「主から託された役割」として喜んで、「させていただく」という姿勢と意識がそこに求められているのです。

パウロはフィリピの信徒への手紙の中にこう書きました。

「1 そこで、あなたがたに幾らかでも、キリストによる励まし、愛の慰め、“霊”による交わり、それに慈しみや憐れみの心があるなら、 2 同じ思いとなり、同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして、わたしの喜びを満たしてください。 3 何事も利己心や虚栄心からするのではなく、へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた者と考え、 4 めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい。 5 互いにこのことを心がけなさい。それはキリスト・イエスにもみられるものです。 6 キリストは、神の身分でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず、 7 かえって自分を無にして、僕の身分になり、人間と同じ者になられました。人間の姿で現れ、 8 へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。

9 このため、神はキリストを高く上げ、あらゆる名にまさる名をお与えになりました。」

仕える者に対する大きな報いも存在することを示しています。

そしてイエス様ご自身がこう語っています。

マルコによる福音書 10 章

「 42 そこで、イエスは一同を呼び寄せて言われた。「あなたがたも知っているように、異邦人の間では、支配者と見なされている人々が民を支配し、偉い人たちが権力を振るっている。

43 しかし、あなたがたの間では、そうではない。あなたがたの中で偉くなりたい者は、皆に仕える者になり、 44 いちばん上になりたい者は、すべての人の僕になりなさい。 45 人の子は仕えられるためではなく仕えるために、また、多くの人の身代金として自分の命を献げるために来たのである。」

ここに私たちの模範があります。

\*\*\*\*

MACF 礼拝映像はこちらです。

<https://youtu.be/W7O7ZzoEa3E>